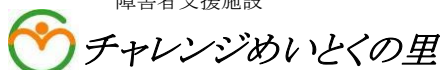


CHALLENGE NEWS

チャレンジニュース!!

障害者支援施設



障がい者ケアホーム&グループホーム



地域生活支援センター チャレンジ

LIFE SUPPORT CENTER CHALLENGE

一発行一
社会福祉法人 明徳会
〒861-5503
熊本市明徳町707-1
TEL(096)215-9101
FAX(096)245-2344



平成23年度運営ポリシー

おもしろくて、 たのしい、 めいとくの里をつくろう。 ～PART2～

今年1年の各グループのご利用者の皆様です。楽しませている姿をご覧ください。

ボランティア募集

明徳会ではさまざまな場面でのボランティアを募集しています。

◎活動ボランティア
日中の活動をサポートしていただける方。

◎フリーバーボランティア
ESMやイベントなどをとにかく一緒に楽しんで頂ける方、その他ボランティア大歓迎です。興味のある方はお気軽に左連絡先までお問い合わせください。

TEL 096-215-9101.
担当：今井・園田

Private Eyes !

～「私のおススメの一品」～
栄養士 山木 久美

私のお勧めは下通りにあるルピシアと言うお店の紅茶です。その中でも「フレーバー（香り）ティー」です。ルピシアにはフレーバーの種類がとにかく豊富です。さくらんぼ・いちご・マスカット・りんごなどのフルーツの香りや、生姜・バニラ・チョコレートなどの香りなどもあります。

今の時期は桜・さくらんぼ・ももなど春らしい香りが good です。香りもその時の気分で変えられるのも嬉しいですよ。本格的な茶葉も良いですが、手軽に楽しめるティーパックタイプのものがお勧めです。

疲れている時は香りと紅茶の温かさでとても癒されますし、お友達のおもてなしなどちょっとしたおうちカフェも味わえて重宝しますよ。

公式ブログ めいとく日和 随時更新中!!

ぜひ見に来てね!!

ありがとうございます

【寄贈】
おやつ・メロン・ミカン
ティッシュ・ネギ・緑茶・饅頭・ゼリー
栄養ドリンク・チョコレート

地域生活支援センター チャレンジ

熊本市は 24 年 4 月 1 日から政令指定都市になります。
移行に伴い区役所の設置、住所表示の変更、障がい福祉関係の窓口も変更になります。

○中央区役所	： 熊本市中央区手取本町 1 番 1 号（市役所 1 階）	〈☎ 328-2555〉
○東区役所	： 熊本市東区本町 16 番 30 号（第二高校南側に新設）	〈☎ 367-9111〉
○西区役所	： 熊本市西区小島 2 丁目 7 番 1 号（西部市民センターに増設）	〈☎ 329-1111〉
○南区役所	： 熊本市南区富合町清藤 405 番地 3（富合総合支所）	〈☎ 357-4111〉
○北区役所	： 熊本市北区植木町岩野 238 番地 1（植木総合支所）	〈☎ 272-1111〉

（電話は4月からの代表番号です。）

- 障がい福祉関係の手続きは区役所、総合出張所(一部)になります。お住まいの区にかかわらず、どの区役所でも出来ます。
- 熊本県から熊本市へ手続きが変更になる主なものとして、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付などがあります。
- 詳しくは熊本市全戸配布の「政令指定都市移行に伴うお知らせ」、市政だより 3 月号をご覧ください。上記区役所福祉課にお問い合わせ下さい。

地域生活支援センターチャレンジ 後藤
住所 熊本市植木町植木 163-1 電話 227-6450 fax 227-6451
E-mail meitoku-challenge@live.jp

ゆめの実現

職員奮闘記



●吉田 智和
●所属:就労移行支援
チャレンジメイト
(四月から名称が“ゆめくらしワークス”変わります)

◇これまでの私

大学は農学部、卒業後、国際協力関係と、福祉関係とはまったく別の分野の道を歩んできました。私は大学在学中に、卒業後どうしても海外、特にアフリカ地域で生活・活動をしてみたいと思い、海外ボランティアの試験を受けました。なぜアフリカ?とよく聞かれたのですが、テレビや新聞だけで得る情報で、アフリカの人々やイスラム教に対してマイナスイメージばかりもっていました。テレビや新聞の情報には本当なのだろうか?と日々考えており、それを知るには行って生活してみるしかない!と思い、アフリカ地域を希望しました。

そこで感じたことは、日本で聞いていたこととはまったく異なるものでした。私が活動していた国ブルキナファソの人々は(例外もありました)が、しっかりとした言葉もしゃべれない、野菜作りの経験も少ない私に對して、日本人よりもとても親切で、マイナスイメージを持っていた自分がとても恥ずかしくなるほどでした。



派遣先にての1コマ

そこで一つの出会いがありました。同じボランティアでソーシャルワーカーとして活動していた方との出会いです。その方と話をしているうちに、“障がい者”と“農業”を結びつけた仕事に関わりたいと思うようになったので。帰国後は、しばらく国際協力の世界で活動したいと思い、熊本市の国際交流会館でJICA(国際協力機構)の仕事させていただいていました。

◇福祉との出会い

三年間の任期が終了して、知人の紹介でチャレンジめいとくの里で農業の手伝いをしてみないか?と言われたとき、海外にいたときに考えていた“障がい者と一緒につくる農業”のことが頭に浮かび、願ってもないチャンスだと思いい、二十二年二月からチャレンジめいとくの里での仕事を始めました。最初は、農業についての経験・知識も少なく、福祉の知識が全くないことはもちろんのこと、みなさんと接することも初めてだったために、どのようにコミュニケーションをとったらいいのか毎日が本当に本当に戸惑いでした。



息を合わせて畝作り

◇就労移行支援を通して

就労移行支援の活動にはさまざまなものがあり、農作業もその一つです。個別活動で、特に二人のご利用者様が農作業に取り組んでいます。経験も体力もあります。きつい作業や汚れる作業であっても、一生懸命取り組む姿と一緒に働くことにより見えてきました。



その姿を見ていると、なぜこれまで継続して働くことが出来ていないのだろうか?これまでの働く環境が、合わなかっただけではないだろうか?と思ってしまう。二人にも、情緒が不安定なところや人間関係が苦手なところなどがありますが、本人のことを理解していただける職場、そして本人の特性に合った環境があれば十分に働ける力があります。さまざまなおことにチャレンジし、本人のやりたいこと得意なことを伸ばし、本人が自己発揮できる場を一緒に見つける。そして、ご利用者様そしてご家族の方の“ゆめ”を実現していくのが、チャレンジめいとくの里の就労移行支援だと思っています。

農業も担当させていただいておりませんが、地域の方々、先輩職員と共に、みなさんが生きがいをもって働けるように、多くのおみなさんにおいしい作物を食べていただけるように、そしてアフリカで思った夢



2カ月に1回、ポポラスさんに私たちの作品(メイクラフト)を届けています☆



コーヒー以外にもケーキや美味しいお食事メニューもありますよ☆♪

湧水 Cafe POPOLUS

水と景色がきれいな西原村にほっこりスタイルのカフェができました。

NISHIHARA VILLAGE

OPEN 10:00 ~ CLOSE 22:00
定休日 毎週水曜日

CAFE POPOLUS



熊本県阿蘇郡西原村小森 1801-18
TEL.096-279-4541



ポポラスさんでは、めいとくの里のご利用者様が携わってできている「メイクラフト」作品を店頭で販売させて頂いています。



コーヒーを一杯でも気楽に立ち寄ってくつろいで頂ける空間
みなさんも是非、行かれてみてはいかがでしょうか★☆☆

廃品回収

毎月、第2金曜日の午前NPO法人 お一さあ様からご協力をいただき、廃品回収に伺わせて頂いています。支援員と日中活動各グループから2名のご利用者様と一緒に廃品の回収に行っています。



まずは、廃品が置いてある場所までかごを持って移動します。

廃品をみつけて、かごに入れます。



無事、廃品を回収することができました。ご協力ありがとうございました。



宮本さん 島村さん

今回は、さくらグループの宮本さんと島村さんと廃品回収に行ってきました。

お疲れ様でした。

※名前の記載はご本人に許可を得て記載しています。